

令和4年度 山口県立大学 別科助産専攻

# 一般選抜 入学試験「専門科目」 問題冊子

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

## 注意事項

- 1 解答は全て解答用紙に記入してください。
- 2 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
- 3 不正行為について
  - ① 不正行為については厳正に対処します。
  - ② 不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者が注意します。
  - ③ 不正行為を行った場合は、その時点で受験をとりやめさせ退室させます。
- 4 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

問題1 次の文章の（ ）に適切な語句や数字を書きなさい。

1. 平成30年(2018年)の日本における（ ）児の出生割合は9.4%である。
2. 母子保健法において、（ ）とは妊娠中又は出産後1年以内の女子をいう。
3. 不妊治療における排卵の予知に尿中（ ）サージの出現を調べる方法がある。
4. 受精卵は、約5日で（ ）となり、子宮内膜に着床を開始する。
5. 妊娠悪阻が重症化し、ビタミン（ ）の不足はウェルニッケ脳症の原因となる。
6. 妊婦健診における浮腫の観察は、両脚の（ ）稜および足背を2~3秒指頭部で圧迫してくぼみの程度を観察する。
7. 正常の月経周期は25~（ ）日である。
8. 子宮脱の初期治療である保存的治療には（ ）の腔内挿入がある。
9. 腔内は、デーデルライン桿菌によりグリコーゲンが分解され、（ ）性である。
10. 母体から児に経胎盤的に能動輸送される抗体は（ ）抗体である。

問題2 次の文章は、乳汁分泌調整について述べたものである。

（ ）に適切な語句を下の語群から選び、文章を完成させなさい。

乳汁分泌の調節には、主に（ ① ）コントロールと（ ② ）コントロールの2つのメカニズムがある。（ ① ）コントロールは、新生児が乳首を吸啜する刺激が脊髄経路で視床に伝わり、（ ③ ）からプロラクチンが分泌され、（ ④ ）細胞で乳汁を産生する。そして（ ⑤ ）から（ ⑥ ）が分泌され、網目状に（ ④ ）を取り囲んでいる筋上皮細胞を収縮させ（ ⑦ ）反射がおこり母乳を出す。（ ② ）コントロールは、細胞が自分自身の作り出したシグナル（伝達物質）に反応する（ ④ ）細胞内の局所的な調整が（ ② ）コントロールである。

- |                 |                   |         |            |
|-----------------|-------------------|---------|------------|
| a. エンドクリン (内分泌) | b. オートノミック (自律神経) |         |            |
| c. 脳下垂体前葉       | d. オートクリン (自己分泌)  | e. 視床下部 |            |
| f. エストロゲン       | g. 放出             | h. 分泌   | i. ゴナドトロピン |
| j. オキシトシン       | k. 脳下垂体後葉         | l. 乳管   | m. 射乳      |
| n. 上皮           | o. 腺房             | p. 乳腺   | q. プロゲステロン |

問題3 低用量ピルの主な副作用および副効用について2つずつ記述しなさい。

問題4 性感染症の罹患率および上行感染が男性に比べて女性が高い理由について、解剖学的な要因の側面から説明しなさい。

問題5 次の語句の説明をしなさい。

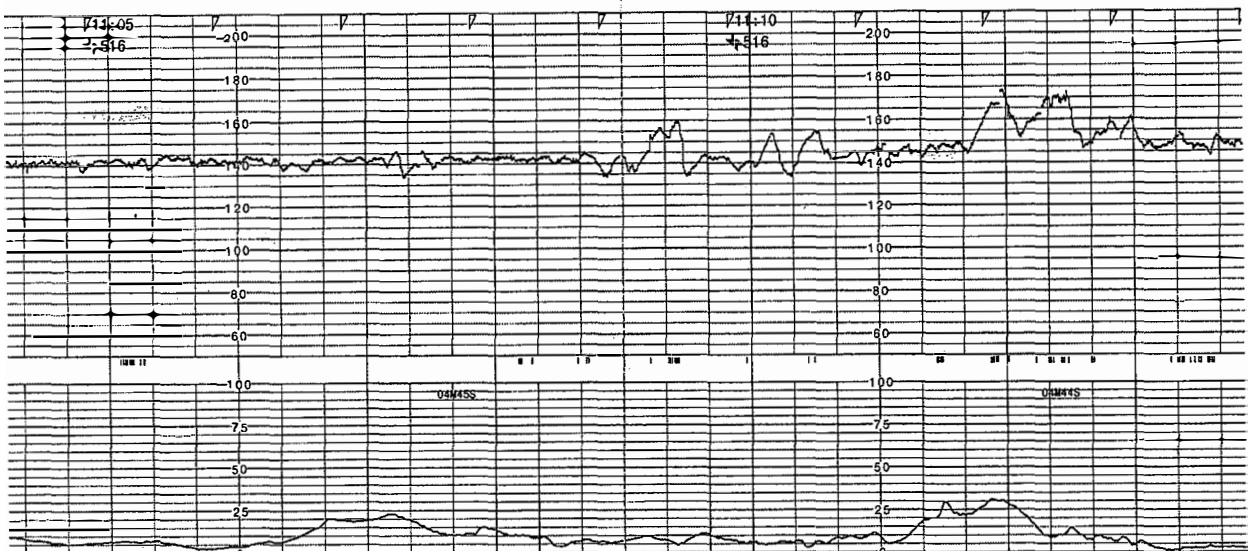
1. 合計特殊出生率
2. 周産期死亡
3. ドゥーラ効果

問題6. 次の文章の（ ）に適切な語句や数字を書きなさい。

胎児心拍数陣痛図は、胎児心拍数と（ア）を経時的に記録したもので、略語は（イ）である。正常な心拍パターンの基線は（ウ）～160bpmの間にあり、1分間に2～6回の周期をもつ基線の（エ）がみられる。

妊娠32週以降に行うNST(non-stress test)において、「reactive pattern」では20分間に（オ）回以上の（カ）がみとめられる。

下記の胎児心拍数陣痛図の基線は（キ）bpmで、胎動に伴う（ク）が見られる。



問題7. 次の事例を読み、各設問に答えなさい。

Aさん。28歳。初産婦。コンビニエンスストアで勤務している。無月経のため市販の妊娠反応検査薬で陽性となり来院した。最終月経は2020年9月28日～7日間。月経周期は28日である。出血や下腹部痛はない。本日、医師による超音波検査で妊娠9週0日と診断された。妊娠届の申請や妊娠初期の注意事項について、診察後の保健指導があった。「商品の陳列作業の時に、重たいものを持つのが心配です。つわりもあるので、深夜の勤務も調整したい。時間外労働もあり、妊婦健診を受けるための時間の確保も心配です。妊娠していると雇用を継続してもらえないかもしれない」と話す。

設問1. 次の文章のうち適切でないものはどれか。2つ選びなさい。

1. ネーグレの概算法によるAさんの分娩予定日は7月5日である。
2. Aさんの胎児の発育はBPDを指標とする。
3. Aさんの超音波検査では胎児心拍が確認できる。
4. Aさんの卵巣は妊娠黄体の影響により、20週まで腫大する。
5. Aさんの乳房の腫大は、妊娠8週頃から始まる。

設問2. Aさんへの保健指導で適切でないものはどれか。2つ選びなさい。

1. 妊娠届は、母子保健法において妊娠12週以内に届け出ることが規定されている。
2. 次回の妊婦健康診査は4週間後である。
3. 性器出血や下腹部痛に注意するように説明する。
4. つわりの対処法として、葉酸のサプリメントを勧める。
5. 妊娠中の性生活には、清潔保持とコンドームの使用を勧めた。

設問3. Aさんが利用できる関係法規の組み合わせで正しいものはどれか。

2つ選びなさい。

1. 労働基準法 — 時間外労働の制限
2. 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法） — 妊婦健診を受けるための時間の確保
3. 労働基準法 — 妊娠や出産を理由とする解雇の禁止
4. 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律（育児・介護休業法） — 産前産後休業
5. 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律（育児・介護休業法） — 育児時間

設問 4. A さんの妊娠中の栄養について、適切なものはどれか。「日本人の食事摂取基準 (2020 年版)」に基づいて 2 つ選びなさい。

1. 身体活動レベルⅡの中期のエネルギー必要量は 2,250Kcal である。
2. 妊娠期のカルシウムおよび鉄は、妊娠初期・中期・末期に推奨される付加量がある。
3. 食塩摂取量の目標量は 6.5g/日未満を目指す。
4. 食物繊維の目標量は 10g/日を目指す。
5. ビタミン A は、妊娠末期まで催奇形性が認められ、サプリメントなどによる過剰摂取を避ける必要がある。

問題 8. 子宮復古状態を観察する手順で適切なものはどれか。1 つ選びなさい。

1. 褥婦には仰臥位をとってもらおう。
2. 観察は排尿前に行う。
3. 褥婦の膝は屈曲させてから子宮底の高さを測定する。
4. 子宮底は臍高から恥骨結合下縁までを測定する。

問題 9. 生後 7 か月児の健康な乳児にみられる神経反射はどれか。1 つ選びなさい。

1. モロー反射
2. ルーティング反射
3. 視性立ち直り反射
4. 吸啜反射

問題 10. 産褥期に起こる生殖器の変化について正しいものはどれか。1 つ選びなさい。

1. 胎盤娩出後、子宮横紋筋は急速に硬く収縮する。
2. 子宮収縮に伴う下腹部痛を前駆陣痛という。
3. 解剖学的内子宮口は産後 4~5 週間で閉鎖する。
4. 分娩により伸展した膈壁は、分娩直後は弛緩している。

問題 11. 産後の女性や家族の心理・社会的変化について適切なものはどれか。1 つ選びなさい。

1. 産後に起こる涙もろさ、抑うつを主症状とした一過性の精神的変化を産後うつという。
2. 女性の妊娠期の過ごし方は出産体験の受容に影響しない。
3. 父親が子どもの誕生後、子どもを抱いたり、触ったりして、子どもに夢中になる現象をエン grossment (engrossment) という。
4. 褥婦が出生直後から、子どもと接するたびに子どもを知るための探索的行動をとることをボンディング (bonding) という。

問題 12. 自然災害発生から 5 日間が経過。看護師 A は被災地に派遣され、避難所を訪問した。産褥 14 日目の褥婦 B さんから「母乳の出が悪くなりました。母乳が足りないのでしょうか。このままで赤ちゃんは大丈夫でしょうか」と相談を受けた。B さんは 35 歳、初産婦。妊娠 39 週 5 日で 3,000 g の女児を出産し、母乳のみで授乳をしている。乳房緊満は軽度で乳頭の状態にトラブルはなかった。授乳回数は 10~12 回/日。女児の体重は 3,400 g、排尿は 6~8 回/日、排便は 3~4 回、全身色は良好で、四肢の運動も良好であった。看護師 A の対応で適切なものはどれか。1 つ選びなさい。

1. 混合栄養を勧める。
2. 液体ミルクの利用を提案する。
3. B さんの休息を促す方法を一緒に考える。
4. 母乳で足りていることを伝える。

問題 13. 新生児のバイタルサイン測定と身体計測の方法について正しいものはどれか。1 つ選びなさい。

1. 呼吸数は、STATE 5~6 で測定する。
2. 心音は第 5 肋間胸骨左縁で聴取する。
3. 体温は直腸温で測定する。
4. 身長は両膝を屈曲したまま測定する。

問題 14. 新生児の栄養について正しいものはどれか。1 つ選びなさい。

1. 1 日当たり必要なエネルギーは 120kcal/kg である。
2. 基礎代謝に必要なエネルギーは新生児に必要なエネルギーの約 1/2 を占める。
3. 人工栄養児はビタミン K の投与は不要である。
4. 母乳に含まれる IgA (免疫グロブリン A) は抗細菌作用がある。

問題 15. 新生児のビリルビン代謝について正しいものはどれか。1 つ選びなさい。

1. ビリルビンは血小板の破壊によって生じたヘモグロビンの代謝産物である。
2. 新生児は出生後、酵素活性の低い肝臓だけでビリルビン代謝を行うようになる。
3. 生後 1~2 日目に皮膚の黄染はピークとなる。
4. 黄染の広がり方は、四肢末端から胸部に向かって出現する。

問題訂正

専門科目

P5

問題12 上から6行目

誤) 排便は3~4回

正) 排便は3~4回/日